

令和7年度

総合的な学習の時間 第6学年 指導計画

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

単元名「未来にやさしいエネルギー」（一学年一実践）全70時間（体験24時間）

## 【ねらい】

- 地球温暖化の原因が人間のエネルギーの使い方にあることを理解し、その解決のために自然エネルギーの可能性を体験的に追究する。
- 地球環境や世界の課題を解決しようとしている人々と関わることを通して、これからの未来の社会の在り方について考える。
- これまでの学習をふりかえり、自分たちが築く未来の社会について具体的に考え、総合的な学習の発表会などで提案する。

SDGsってなんだろう  
(8時間)

## 【つかむ】

- 地球温暖化の現状を知り、現在世界が抱える課題について考える。

## 【考える】

- SDGsの17の目標について、世界の問題と照らし合わせて捉える。
- ※SDGsターゲットファインダーを活用する。

## 【調べる】

- SDGsの目標の基本的な内容について調べる。
- マイSDGs（第一次）
- 調べた内容を伝え合う。

ストップ地球温暖化 再生可能エネルギー大作戦  
(40時間 体験活動18時間)

## 【つかむ】

- 地球温暖化の要因の一つに発電が関係していることを知り、解決のためにどのようなことができるか考える。

## 【追究する】

- 解決のためにできることを調べる。
- 課題別にグループで、実際に活動したり、調査したりする。
- 活動をふりかえって、疑問に思ったことや調べたいことを整理し、テーマを設定する。
- テーマにそって、実験方法や調査方法を調べ追究する。

## 【まとめる】

- 分かったことや考えたことを研究レポート等にまとめる。
- 【発信する・行動する】
- 生活・総合発表会、地球温暖化を阻止するためにできることを話し合う。

SDGsから見つめる私たちの未来  
(22時間 体験活動6時間)

## 【つかむ】

- 地球温暖化の問題から世界が抱える課題に目を向け、SDGsを調べていく計画を立てる。→My SDGs（第二次）

## 【追究する】

- 地球環境の悪化を防ぐために取り組む企業や団体の活動を調べるために、エコプロダクツに参加する計画をたてる。
- エコプロダクツに参加し、企業や団体がエネルギーについてどのように考え、対応しているのかを取材する。
- 専門家の方に取材したり、図書資料やインターネット資料で調べたりする。

## 【まとめる】

- SDGsの目標とする2030年にどのようなまちになってほしいか、これまで学んできたことをもとに話し合い、イラストにまとめる。

## 【発信する・行動する】

- 持続可能な社会について考えたことを伝える。

## 知識及び技能

- ・エネルギーや発電方法等、地球温暖化など、世界の課題を自分たちの生活と関連付けて理解することができる。
- ・身に付けたことを生かして必要な情報を取捨選択し、精査して活用したり、地域へ発信したりする方法を活用することができる。

## 思考力、判断力、表現力等

- ・エネルギーなど世界の課題に目を向けてテーマを設定し、活動の計画を立て、協働活動を通して多面的・総合的に考えながら探究活動を行うことができる。
- ・よりよい社会をつくるために自分たちにできることを考え、仲間や地域の人々に工夫して発信することができる。

## 学びに向かう力、人間性等

- ・エネルギーについての学びを通して、地球温暖化など世界の課題に関心をもち、意欲的に探究活動に取り組むことができる。
- ・持続可能な社会を目指して活動する人々と積極的に関わり、自分たちにできることを考え、協力して行動することができる。

## 【地域人材・関係機関】

○ガス会社 ○電力会社 ○多摩循環型エネルギー協会 ○えねこや ○エコプロダクツ